

権 陵 辱

raped momiji

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



もう寒くなってきたねー
うん帰ったら一杯どう？

あ、栳先輩

交代ですか

うん、二人ともお疲れ様
ここからは私に
任せてください

はーい異常は
特にありませんでしたあ

はあ、栳先輩
格好いいなあ

剣の腕も
凄いやねー

いつか私達も
あんならないとね

でも文様の前だと
大分違うよね

うん、可愛さが
大分アップするとうるか

あー…知ってる
知ってる

いいねえー熱燗で
キューっと



早く撤収してください！
ていうか聞こえるように
言わないでくださいよ

はい
すみません！

全く…



この前も
浴場でセクハラ
されてたとか

また胸が大きくなった
らしいよ？

おっ



悪いな、退散するぜ
あんま大きな声じゃあ
言えねえが
餌あ探しに来てたんだよ

ここらには
迷ってる奴ら
多いだろ？



ん…？
あれは…

おい、お前達
そこで何をしている！

名も無き鬼の成り損ない…
行方不明者の原因だったか…

我ら天狗のせい
にされてしまっているのは
溜まったものではないな
その代償高くつくぞ！



お、おおい

あ…ちつ
天狗のとこまで
来ちゃったか

ん？ああ？
なんだあ？





痛っ
このっ離せ!
離せえ!



おーおー
いいケツだあ

いきなり襲い掛かってくる
悪い番犬には躡が必要だなあ



あー駄目だ
ノってしてきちまった

気が強いメスに
罵られるのもいいもんだ

気が強いだけで
腕はたいしたことあねえのが
笑えちまうけどよ

悪いが
いきなりだぜ

こっちの準備は
万全だから覚悟しろよ



だ、誰かあ!
たたすけっ!

なんだ…この大きさ
これ…入るわけがっ

俺らのはお前らには
ちと苦しいかもなあ
まあ妖怪だし大丈夫だろ



餌どもじや
こうはいかねえ
すぐに壊れちまう

やっぱ人間とは
一味も二味も違うなあ



声一つ上げてしまっ
だけでも屈辱なのにっ
くそおつ

こんな…
こんな奴等につ!



とくりやあこれは行幸
ありがとうよ!

犯されるために訓練に
励んでたんだなあ?



締め付けるのも日々の
鍛錬の賜物かってヤツか

押し返すように
蠢いてやがる



よしもつと
喜ばせてやるからな
俺らも頑張るからよっ

悔しい…
悔しくて…
涙が止まらない!



なのにつ…!!
我慢という抵抗すら
出来ないこの体がっ

俺らのイチモツは
大きいからなあ

愛液溢れさせないと
裂けちまうぞ?

おつ、そうそう
その意気
腹に力入れてみなっ



こっちは被害者
分かってんのかあ？
いきなり襲われてんだぜ

ばかか
許して貰う立場は
お前だっつもの

絶対に許さないっ！
絶対にお前達っ！



いやあ
嫌だあ！

おうよ！
たっぷり出し入れ
してやっからよ！

抜いてっ！
抜いてっ！
抜いてっ！

いやっ
嫌だあ！



うあああ
ああ



天狗の生娘ってのは
珍しいんじゃないか？

どうりで極上
天狗ってのはいいなあ

あんあん喘いでるから
全然気づかなかったぜ
娼婦の才能あるなあ



こんなやつらに……
無理矢理……
私の初めてが……

あーっ初めてか



任務すら
果たせていない…

私は何一つ…
変わっていない…
あの人に
近づけてすら
いない…



あまつさえ
侵入者に犯される
愚行…恥辱…

下等な鬼ですら
追い出せていない…

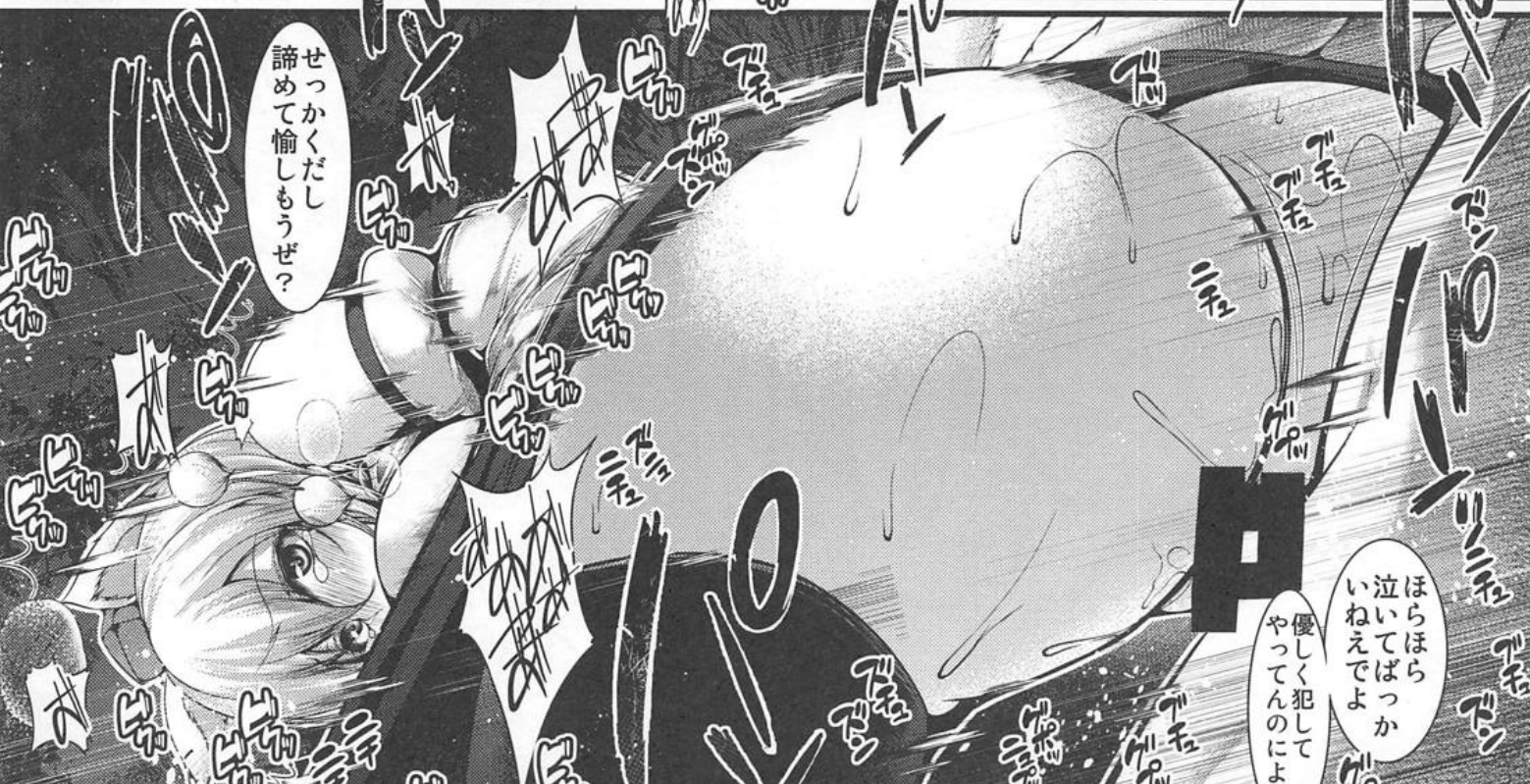


人間でさえ
軽々と超えていく…

山の侵入者を容易に
たやすく入られて



普段も
形だけの門番…



せつかくだし
諦めて愉しもうぜ？

ほらほら
泣いてばっか
いねえでよ
優しく犯して
やっつんのによ

自分が悪いんだもんなあ
次は俺らなんか

次は俺らなんか
見てみぬフリしような？
実力不足の雑魚がよお

くそっ…
くそお…!

剣なんか握らず
ケツだけ振ってりや
生きていけるぜ？

この体だったら
客もいっばい
取れんだろ？

それとも俺らが
飼ってやろうか

やめてくれなんて
言われたら
余計にやりたくなるよなあ

ああこつちで客を
用意するのもいいなあ

おっ？
反応したな
よしよし
ここが良んだわ

ほらほら



抱きついてくるように
締め付けてきやがる

激しくしたとたん
声を荒げやがって

こっちも犯し甲斐が
あるってもんよ

ずいふんと
可愛い声だす
じゃあねえか

楽しみだぜ
その強気をどこまで
保ってられるかな

そうそう歯を食いしはれー
これからもっときつついからな

それはまだ
始まったばかりだぜ
くたばるのは早えよ

こ、これ以上…

これ以上は何も…
しないで…
お願い…だからっ…

黙れ…黙れ





ひっ、こどもっ？
妊娠っ？おぞまし
いやあ！

ああー
たまんねえ

俺らの子種は
特濃で強烈だ
直に孕むし
ヨガリ狂っちまうぜ

ここは一つ
鬼の子でも孕ませて
やるとするか！



やっ…
これ以上は…
本当に…死んじやう

なんだあ？
逃げようってか？

いやあ
これ腰振って誘って
やがるぜ？なあ？

そんなんじやよお
余計に
頑張りたくなるよなあ

可愛い可愛い
白狼天狗ちゃんの為にな

よし
じゃあ次俺



そんな…
な、中に…出すなんて…

やっ…あ…
ははやく
掻き出さないと…

ほらほら
くたばってる
場合じやあねえぞ

そ、その前に
逃げないと…

一人終わっても
全然いい感じだ
さすが天狗か

くっ苦しい
もうやだあ
許して！

耐えろ耐えろ
別に喰っちゃうって
わけじゃねえんだ

そうそう
その顔
その調子ってな

大人しく腰振ってる
お前の態度次第じゃあ
やめてやってもいいが

あー最高
こんなのがたくさん居るなら
今度山でも攻めいるかあ？

天狗達のストリップショー
とか見たいよなあ？

コイツ人質にすりゃあ
全員犯せるかもなあ

こ、こいつらっ
私を含め天狗をただの
性欲処理の道具として
しか見ないつもりか!?

そうだなあ？
まだ居るんだろ？
哨戒役のメス



そいつらが
身代わりになれば
俺らも考えないぜ？
わけじゃないぜ？

ふふざけていろ…
仲間を差し出せというのか

いやいや
お前を思ってるのだ

くたばつちまわらないように
俺らも心配なんだよ
ひひひ

まだまだ居るしな
一人で相手するには
くたばるのは早えよ

あまり…
調子に乗ると…

ん？
どうなるんだ？



おーいいいねいね！
コイツは自分が
犯されたいんだってよ！

仲間になんか
こんな気持ちいいこと
譲る気なんて
さらさらないつてことか？

やべー
こえーこえー
俺らやられちまうよ
はははは

言ってる…
絶対に許さないからな…

おーおー
そのイキだぜ
そうそう歯を
食いしばれ
これからもっ
きつついから



あーあー
天狗さんともあろうものがねえ
随分盛大にイッてやがる

おー大分いい顔に
なってきたなあ



そんな...ことはあ...
あるわけがない...

いいぜ!
その意気だ!

どれもつと
サービスすつかあ

うははは
そうだそうだ

嬉しいねえそんなに
喜んでくれるたあ



犯しておいてっ...
なにがっサービスだっ

覚えてろっ
絶対に許さないっ

こうなっちゃあ
凛々しい
天狗サマも形無しだな

なあ？さっきも
言ったが考えてみねえか？
俺らで客持ってくつからよ

…おい
返事はどうしたあ？

腕の1本でも
取っちゃうぞ？

馬鹿それじゃあ
客がつかねえよ
こういうときは
剣を握れねえよう筋をだな…

そ、そんな…
そうしたら私は…

追いつけなくなる…
守れなくなる！

それだけは…
絶対に駄目だ！

お願いしますっ
それだけは駄目だからっ

お客でもなんでもっ
しますからっ
ほらっ…ここ使って
もっ…ねっ！
だからっ
腕だけはっ

そう
お前今出来るのは

機嫌を損ねないよう
にすることだけだ
分かってきたな

うはははっ
いいぞいいぞ

活きがいいうち
自分の立場を理解しろ？





犬は犬らしく服従して尻尾振ってりやあいんだよ



こんな風にポーズをな-

ほらーシーシーってな漏らしちゃうかあ？ぎやははは

やめろお...ううっ...



おっと折れるなよお？そんなんじやあ妖怪の名折れだぞ

それとも天狗はやっぱ大したこたあねえのかな？

まだ続けるか？なあ？俺らも鬼じゃねえいや鬼だけど





もうやだ…
こんなのいや…

わんわんーって鳴いて
これ以上は考えなくもねえぞ？

こりやあ
期待に応えねえとな



覚悟しろよ
鬼のスタミナは
半端ないぜえ

せつかくだ
俺らの金玉空に
なるまで相手して貰うぜ

私は…
惨めな私は…



その敵のモノを口に啜えている

もつとに美味しそうにしゃぶれよ

敗北し犯され：汚辱にまみれているのに

へつたくそだなあ
しょうがねえ

手伝ってやるからよ

体だけでなく
声すら自由でない

コイツらは穴という穴を
支配する気ているのだ



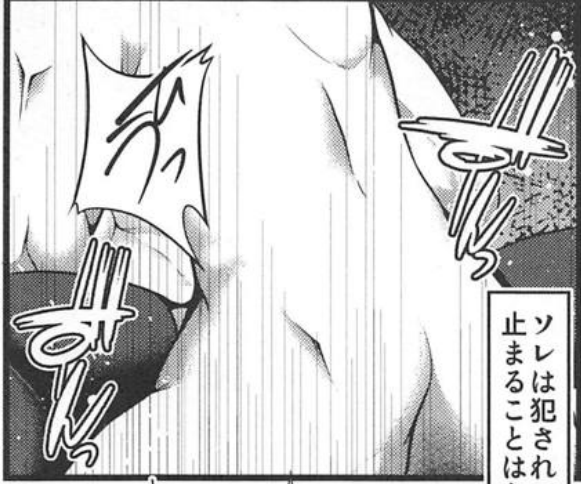
窒息死
しちまいそうだな
はははは

それなのに
負けておびえて
自由が効かなくなっている
というのに



願わくば、力があれば
コイツら屠りさるために
あるこの身なのに
ソレを許してくれない

女として雌としての
うずきが高ぶっている
ことに苛立ちが隠せない



ソレを犯されている間止まることはない

奴らを喜ばせるような嬌声をあげ



助けを呼ぶよう促されるもそれは更なる悲劇しかもたらさない…

あまつさえ愛液すら撒き散らして…
防衛本能なのか
ただの機能としてなのか



それが何より悔しい…私はこのことのために…剣を振るってきたのではない…断じて…



自身の意思に反して屈辱にまみれてなお

これではまるで娼婦ではないか

いや…モノとしての犯され方…それ以下だ…

私は…自我を
保つことができるだろうか…

このまま陵辱
されつづけて

この屈辱すらも忘れて…
惨めに腰を振り続け…
快樂に身を任せて…
しまうのではないか

そうすれば
楽になるのではないか
その思考が来るたび
屈してしまいたい

悔しい…私に
力があれば…

こんな目にも
合わずに済んだのだろうか…

こんな…
家畜以下の扱いには

文様…あの方のように…
いつかなれると信じていたのに
悔しい…

おらっ
いい感じじゃねえか
そろそろまたいつちまいそうだ

おらっ
また中出してやる

あーあー
何回目だ？

大事に、だーいじに
動いてやるからなあ

腹の奥まで
精液漬けにしてやるからな
もうとっくに
孕んでるんじゃないか？

よしよし
よく耐えてるな

よし
体位を変えてもう1発な



後日：
鬼達は
狙ったように
私を犯しに来た：

無駄な抵抗と
分ってしまった
私一人が犠牲になれば
全てが済むのだ

たとえ：
地獄のような時間が：
私を待っていると分かっていても：



そして：
私にとって
最悪と言える状況に
なってしまった：





ええ、ですから
椀の事は

それなりの覚悟は
してきているようだな

仕方あ
ねえなあ

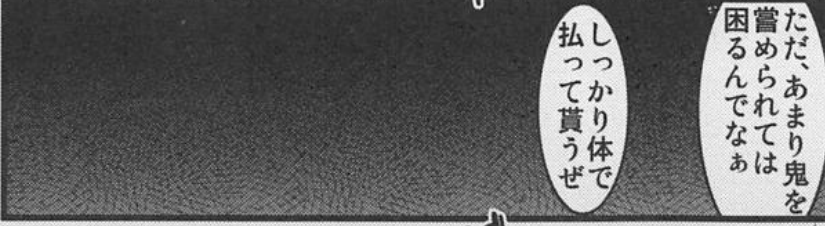


おいおい
なんだなんだ？

貴女はここで
休んでいてください
決してここつちに
来てはいけませんよ

はいはい、おなじみの
射命丸文です
あつちで
お話しですよー

あ、文様



ただ、あまり鬼を
営められては
困るんでなあ

しつかり体で
払って貰うぜ



おっ
椀ちゃんより
きつつきつだな

たつぷり
愉しめそうだ



私文あ
の様が
代わり

私こめ
んなる
の

力が
足りないばかり

本書を手にとって頂き
ありがとうございます。

昨年出した
天狗陵辱の前にあたるお話です
くっころ系が好きです。

堕ちるのも堕ちないのどっちも良いですが
どちらかという堕ちないのが好きです。

来年はちょっとマンネリ気味な構図とか
絵的な表現の幅とかその他色々
今の自分の作品を見直して頑張りたいと思います。

お話の内容としては
幽香さん人里強制ストリップ とか
妖夢うどんげエロダンス とか
霊夢早苗さん3P とか
今度こそ出したいレミリアお嬢様ラブラブ本 とか
秘封陵辱 とか
風俗チックなヘカ純クラピ とか
紫藍3P とか

たくさんあって迷ってます。

今年3回コピ本もまとめようと思って頓挫してます。
でもコピー本作るのは楽しいです。

CausCiant presents

奥付
椋陵辱

e-mail: ararudaito-yamaiso@t-net.ne.jp

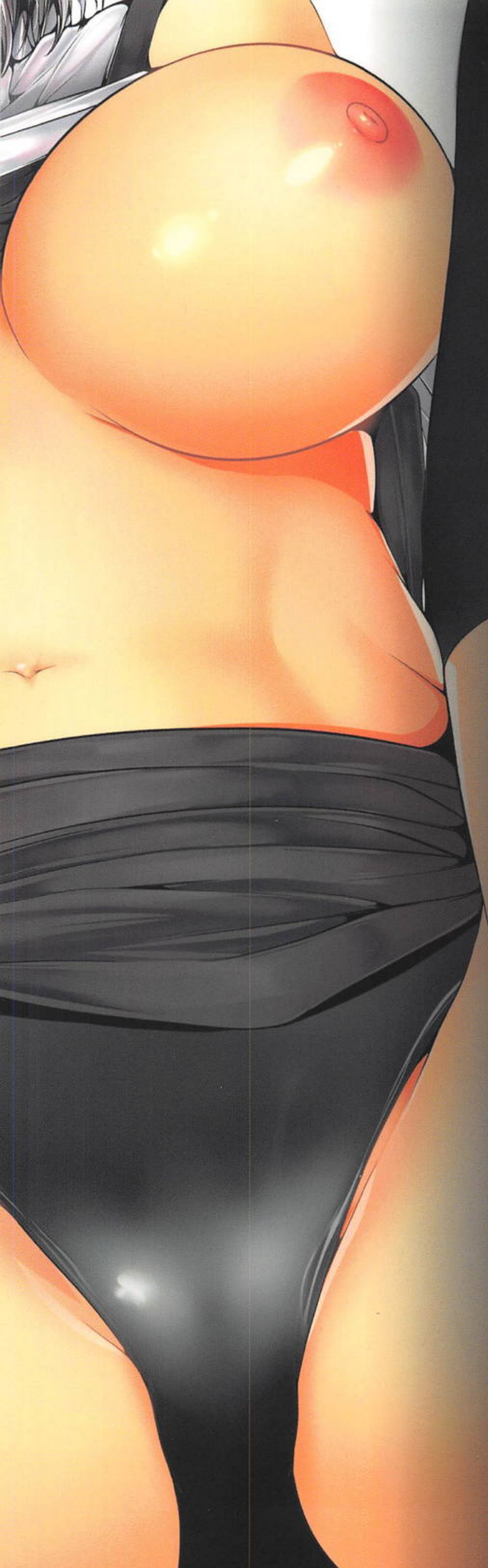
発行: かうすしあん
発行人: やまいそ

原作: 上海アリス幻楽団様

発行日: 2018年12月30日発行(初版)

18歳未満の閲覧、頒布はできません。
ご了承ください。
無断転載および複製・アップロードは禁止です。

印刷所: (有)スズトウシャドウ印刷



CausCiant presents